

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月19日			
平成16年度	事業コード		電話	042-769-8236
担当部課名	経済部	商業観光	課	観光振興 班
事務事業名	相模の大風センター経費			
予算上の事務事業名	相模の大風センター経費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	15年度
施策名	第1施策	魅力ある観光資源の整備と情報発信	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
相模の大風文化の保存・継承を図ることを目的とした相模の大風センターでの自主事業等に要する経費及び「れんげの里あいそ」の施設誘導案内標識の設置を行う。	市民等
	対象数
	単位
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
開館記念式典(5月2日) 自主事業～観光写真展(5月3日～10日)、風ボランティアの風づくり講習会(7月18日)、相模原の風景画展(8月16～24日)、竹細工教室(8月30日)、風と昔の生活用品の展示会(10月18～26日)、展示風の入替(169点)(11月15日)、オリジナルmy風をあげよう(青少年学習センターと共催)(12月25日)、相模の大風センター展示風題字塗り替え(平成16年2月1日)、風ボランティア研修会(平成16年2月28日)、風づくり教室～全国風揚げ大会で風揚げをしよう～(平成16年3月27日)、相模の大風の題字書き(平成16年3月28日)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	相模の大風文化の普及事業	利用者数及び風づくり教室の回数 (今年度利用者数/前年度利用者数)×100	施設の利用や風づくり等の回数と利用者数の増との比較	13	14	15	16	17
						100	110	120
活動指標	相模の大風文化の普及事業	事業回数 参加人数	施設の利用や風づくり等の指導の回数・参加者数			3,500人	3,500人	3,500人
		12回(延34日) 2,495人						

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
				3,739	2,218	2,218
	人員・時間数			1人/333H	1人/150H	1人/150H
	人件費			1,322	596	596
	その他経費					
	合計	0	0	5,061	2,814	2,814
特定財源						
対象数(--)				616,000	616,000	616,000
単位あたり経費(円)		#DIV/0!	#DIV/0!	8.2	4.6	4.6

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明							
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている						
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している						
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない						
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある						
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である						
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている						
	C:有効ではない								
		説明							
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている						
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている						
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている						
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない						
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である						
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である						
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)						
		説明							
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策					(7)今後の課題となっていること				
特別展等のソフト事業の展開にあわせ、施設のPRに努めていく。					凧文化の普及・啓発のための凧づくり指導を施設内だけでなく、市内の各種団体の要請により、「出前講座」として実施していく必要がある。				

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	平成15年4月に開館し、全国から寄贈いただいた凧の入れ替え、特別展などの開催により、現在(平成16年3月末)までに120,058名の来場があった。今後も、凧ボランティアの資質向上、全国の凧資料館とのネットワーク化などを図り、相模の大凧センターの魅力アップを行っていく。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--